

LIVE: DOOM 1991.9.5 新宿ロフト

サイコ!!!だった。あれ以上長くやられたら、うちのエネルギーがつかなくなった。と思う。5曲目くらいで思考が止まった。そこにあるのはDOOMの音楽だけ。ここでは考えるとか、心で感じるとか、そういうのが消失する。シオランが涙と聖者で、徹底的な思考は、ただ音楽のなかにもみ存在する」と書いているが、その徹底的な思考って、思考すら消えることなのかもしれない。

赤木のすぐ前で書いていたバンドをやっているらしい男の子が2人(DOOMのライブを見るのは、はじめてのようだった)、演奏のあいまに、「足もとにもおよぼねえ、もう、えぼるのやめた。」「ああいうのがミュージシャンっていうんだよね。」など話していた。楽しそうに。



LIVE: TIGERS OF PUNKS 1991.9.8 渋谷 エッグマン

YOU(元DEAD ENDのG)がドラムをやって、クルーゾー(元DEAD ENDのB)がギターを弾くというのでオモシロソ〜と思って行ってみた。ヴォーカルは伊集院アキヒロという人(ほとんどバンドの人が不明)、ベースはかまいたちのベースの人。ゲストにAURAの子レッズ、CHU-DOKUのギターの人、元テラザウルスのベースの人がつぎつぎに出て、いろいろな組合せでやったけれど、やっぱりYOUがギターを弾いて、クルーゾーがベース、子レッズがドラム、ヴォーカル伊集院という本来のパートをやった一曲だけがよくて、あとはほとんどオノノシで感じだった。ま、こちらもオモシロソ〜というノリで行ったんだから…。

このTIGERS OF PUNKSがまたライブをやる確率は、阪神タイガーズが優勝する確率くらいだそうぞ、ちなみに。

SONG: CRY BABY

MUSIC AND LYRICS BY BERT RUSSELL AND NORMAN MEADE

Verse

1. Now he told you that he'd love you much
know you no-bod-y can love you the

more than I. But he left you, and you
way I do. Take the pain and the

don't know why. And when you don't know what to be a-
heart ache too, You know I'll

Chorus

do, you come run-nin' and start to cry. Cry
round when you need me. So go on and cry.

ha-by, Cry ha-by, Cry

ha-by, like you al-ways do. 2. Don't you

(fade out)
Wel-come back home. Wel-come back.



← T.REXのマーク・ボラン。ではありません THE YELLOW MONKEYのベースの人です!!ライブでは「下町のマーク・ボランなんて紹介されていますけどネ。%1大宮フュークスのライブでも、%2マーク・ボラン追悼ライブでも、%31ラマのライブでも、ダンゼンカッコよかった。

LIVE: マークボラン追悼ライブ 1991.9.6 川崎 奇クラブ4w9

5時から10時まで5時間。THE YELLOW MONKEY、テラザウルス、すかんぢの陣で、それぞれの曲をいくつかやったあとゲストが何人もカロワって、おかりまで T.REXのガバー。ステージのあいまにもDJつきで、下REXがかかる。

この日のライブで、強く心にひびいてきたのは、THE YELLOW MONKEYが自分たちの曲をやったときのベースの人と、テラザウルスのヴォーカルの人+テラザウルスのギターの人+166Yの松尾崇仁という組合せで、T.REXを3曲、アコースティックでやったときのギターの人だけ。まわりの人たちは楽しそうだしもリアあがっているように、私は自分がちがっているんじゃないかっていう思いにヒリまかっていた。テラザウルスは好きだけど T.REXにはいっこうに興味がないし、ちがっているのはステージの上のものじゃなくて、私の方がもしいって。

次の日、録ったテープをきいていて、アコースティックのところにいたら、あ、やっぱりここがいいなって。あのギターがよかったなって。そして、このところを何回も何回もくり返してきた。すると、あのギターの音が私を勇気づけてくれる。自分の感じたことを信じてもいいんだって…。つかの間の自尊なんだけど。

ものはみな——消えた、あなたと——あなたより劣るものを除いて
ただあなたの瞳の聖らかな光をのこし——
ただあなたのあおぐ瞳にこもる心をのこし。
私はただ瞳を見た——それらのみ私には浮世であった。
私はただ瞳を見た——ただいく時が瞳を見た——
月の沈むまで、ただ瞳を見た。

何というはげしい、心の来歴が、それら水晶の、天上の
球に記されていると、思われたことであろう。
いかに暗い悲哀であろう。しかも崇高な希望であろう——
いかに密やかに穏やかな、誇りの海であろう。
いかに大膽な、しかし深い野望であろう——
いかに底の知れない愛の容積であろう。

エドガ・アラン・ポウ(ヘレンに贈る)より



DOOMのライブで、
SKID RAWと書かれて
ました。そ、DOOM!

映画「JANIS」の中で歌われている「CRY BABY」は男女の11歳差。

LIVE: DEATH BLOW 1991.9.12 大阪 バハマ

& CD: 'MEANLESS PROPAGANDA' DEATH BLOW

2曲目までくらいは、とくにひびかれることはなかったけど、ありふれているって感じもなかった。そのうちにギター(2人)がいいなって感じられてきたら、ずうと演奏にひきこまれていった。まんなかあたりにやった「BEYOND SALVAGE」がとくによかった!ライブがあわってCD「MEANLESS PROPAGANDA」を買った。用事で大阪へ行って、たまたまこの日のライブを知った。はじめてきたのだけど、とってよかったので、東京での次のライブにはぜひ行こうと思った。

12日に大阪のバハマでCDを買って、東京に戻ってきてからずうときいている。第一に好感もてる演奏であるということ。そして、DEATH BLOWの人たちはMETALLICAが好きなんだらうなということ。だけどそれはMETALLICAみたくていうのは全然ちがう。METALLICAみたくていうだけなら、METALLICAをきけばいいわけだから。どうい音楽が女子きか、ということと、どうい音楽をやるか、ということは全く内容のちがうことだ。私にとってMETALLICAはMETALLICA、DEATH BLOWはDEATH BLOW。どっちも好きだということだ。



DEATH BLOW 次のライブは目黒 鹿鳴館
日記以外でよかったLIVE: %1大宮フュークス THE YELLOW MONKEY "THIS IS FOR YOU" ほど!! %2新宿 PIT INN フランク・ギャンバレー・バンド(次号に書く予定) %3原宿ハイランド EIZI 30分もやらなかったけれど、歌はつややかあるし、YOUのギターは流麗!!! %4渋谷ラママ THE YELLOW MONKEY、毒汁が1つばい!

テラザウルス系のライブ(ワタシ)のあとには、DOOMのライブも行った。

CDは「ヴォーカルの人も1977年で、きく方に追いつけるだけ」9月2日大阪バハマのライブでは「ヴォーカルがそれほどではなかったように思う。

マークボランの1曲目から9曲全部を聴いて、私は3曲目、7曲目、8曲目の3曲が好き。